



全国学力状況調査と本校の実態を踏まえて

10月2日(水)14:00～15:45で第3回「学校運営協議会」を開催しました。

7月以来の授業参観を行い、現在の生徒の様子をご覧いただきました。

参観後、二学期の経営方針並びに、全国学テの結果を踏まえた本校の学力と生徒質問紙の状況、生徒指導の現状と課題について校長、教頭から説明させていただきました。

本年度の学校運営協議会委員

	元東区公民館長
	学習塾塾長
	生涯学習講座講師
	保護司・民生委員
	前森山校区公民館長
	田之浦小元PTA会長
	安楽小民生委員
	PTA会長
	志布志中学校校長
	志布志中学校教頭
	志布志中学校教諭 (CS担当)

第3回学校運営協議会報告

1 授業参観

5時間目の授業参観で生徒たちの様子を見ていただいた。

教科や学級で違いはあるが、比較て落ち着いた様子の雰囲気であった。タブレットの扱いに慣れている姿に驚かれていた。

「能」の鑑賞活動もあり、実体験できる環境が有難いとの感想があった。



2 現状と課題について(感想、意見等)

【全国学調の結果について】

- 自己肯定感に関する項目が高いことは嬉しいことである。自分を大切にしている心も育っていると思われる。
一方で教師や家族から「よいところを認めてほしい」の点が低いので称賛の声掛けを増やしてほしいと思う。
- 「発表の時、上手く伝えるように工夫する」の項目が低いので主体性や協働性を高める具体的な手立てを講じてほしい。
- 朝や帰りの会で認められる場を設定してみてはどうか。

【ICT活用について】

- ICTの利用は高いが、その活用に課題があるので、伸ばしてほしい。
(文書作成や情報処理、プレゼン力など。)

【芸術鑑賞について】

- 芸術鑑賞・体験の授業が実施されていたが、できるだけ全学年で実施できたらよいと思う。

【その他】

- スマホの所持率と利用時間についてはどうなっているか。
(どの学年も7割を超えている。平日2時間以上の利用がある学年は6割を超えている。)
- 不登校生への世間の厳しい見方が残っている。学びの多様化学校の話などは積極的に発進して理解を広げてほしい。
- 様々な課題があるがこの運営委員会で「どんな子を育てるか」を熟議し、具体的な取組を提案していきたい。

※ 御意見、感想から必要な視点や、更に推進する必要性を再確認することができました。

今後の学校運営協議会での検討事項等

- ※ 「第3回学校運営協議会」を受けて2学期の反省も活かした3学期の学校経営の方向性等について説明する。

次回(第4回)は12月10日(水)実施予定です。